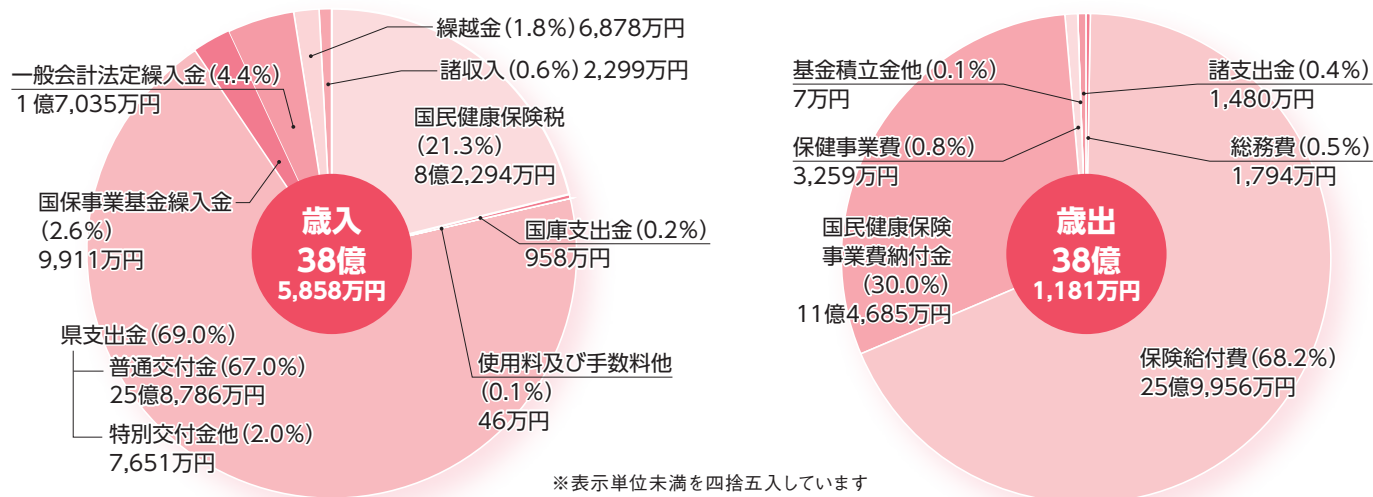


国民健康保険の決算をお知らせします

令和2年度の御前崎市国民健康保険特別会計の決算額は歳入38億5,858万円、歳出38億1,181万円となり、4,677万円が翌年度へ繰り越しとなりました。歳入のうち、1億6,789万円は基金の取り崩しと前年度からの繰り越し分のため、実質的には1億2,112万円のマイナスとなります。1人当たりの医療費は39万7,044円と前年度より4,939円増加しています。今後も加入者の皆さまが安心して医療を受けられるよう、国保財政の健全な運営を図ってまいります。



1年間の国民健康保険総医療費と一人当たりの医療費推移

年度	年間平均加入者数	総医療費 (※1)	一人当たりの医療費	県内順位 (※2)
平成29年度	8,518人	30億9,991万円	36万3,924円	8位
平成30年度	8,106人	33億1,051万円	40万8,402円	2位
令和元年度	7,774人	30億4,822万円	39万2,105円	5位
令和2年度	7,666人	30億4,374万円	39万7,044円	4位

※1 総医療費…入院、通院、歯科、調剤、訪問看護、療養費などの費用。その8割または7割を市国保が負担しています。
 ※2 県内順位…静岡県内35市町中の「一人当たりの医療費」が高い順位

医療費節約のポイント

ちょっとした工夫や普段の意識を変えることで医療費は節約できます。一人一人の節約が保険料の上昇の抑制につながります。



かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ちましょう!

ご自身の身体をよく知るかかりつけ医・薬局を持つことは安心につながります。



重複受診はやめましょう!

重複受診をするとその都度、初診料を支払い、同じような検査や処置でも医療費を支払うことになります。



時間外・休日の受診はやめましょう!

診療時間以外に受診すると、割増料金がかかります。急病時以外は、時間内受診を心がけましょう。



ジェネリック医薬品を利用しましょう!

従来の先発医薬品と品質・効き目が同等な薬です。最大で6割も薬代が安くなるものもあります。



年に一度は健診を受けましょう!

病気の予防は何よりの医療費節約となります。年に一度は特定健診を受けましょう。